

令和6年度使用小学校教科用図書
第3回大村市教科用図書採択協議会 議事概要

期 日：令和5年7月21日（金）

場 所：大村市中央公民館（コミュニティセンター）大会議室

出席者：会長、採択委員A～E（委員Fは欠席）

生活選定委員長

保健選定委員長

算数選定委員長

図工選定委員長

事務局職員

議 事：「生活」「保健」「算数」「図工」の教科書採択

開 会

事務局

○本日協議する教科の確認。
・生活、保健、算数、図工の協議を行っていただく。

開会あいさつ

会 長

（略）

司 会：会 長

「生活」教科書についての協議及び採択

選定委員長

【報 告】

・選定委員長が選定委員会報告書を用いて各者の特長等を説明。

委員C

【質疑応答】

・A者の観点3には、◎が2つ付いている。C者の観点3（2）（3）に○が付いていないのはなぜか。○や◎が付くのではないか。

選定委員長

・B者からF者まで、大きな違いというのが見つけられなかった。C者についても、その差が明確に付けられなかった。観点3で言うと、観点3（1）文章の分かりやすさは○を付けた。イラスト、図表については、A者が特徴的であった。

委員E

・子供たちに学習をさせるという観点からすると、この学力を測るということは大きなポイントではないか。C者だけ◎、A者は付いていない。この点は問題にならないか。

選定委員長

・基礎的・基本的な知識・技能を確実に取得するという観点では、C者が一番よい

のではないかと思います。しかし、A者に関しては、他の観点に◎や○がたくさん付いた点を評価した。

会 長 ・観点2（1）については、特にC者が優れていた。
・「ものしりノート」について説明を求める。

委員E ・「ものしりノート」は楽しくてよい。

会 長 ・「ものしりノート」のようなものが前面に出ると違っていた。

【協議】

委員A ・A者は、スタートカリキュラムを意識したもので、スタートプログラムを確実に実行しやすい。
・「活動便利帳」は、子供たちが迷ったときに分かりやすい。

委員B ・生活科への最初の出会となる教科書なので、子供たちが自然に受け入れられる配慮が必要。
・スタートカリキュラムを意識した工夫は、大きな強みである。
・「保護者の方へ」で、保護者に対する一言があり、使う側への配慮がされていた。
・いろいろなものに繋がる、多様性を認める、挿絵、子供の表情がよかった。A者がよい。

委員C ・C者の「ものしりノート」のような内容は、A者でも授業の中で取り組みたい。
・A者は、写真等がカラーで見やすく、文字も大きく、馴染みやすい。A者がよい。

会 長 ・A者でよろしいか。

委員一同 ・異議なし

会 長 ・生活は「A者」とする。

「保健」教科書についての協議及び採択

- 選定委員長 【報 告】
- ・選定委員長が選定委員会報告書を用いて各者の特長等を説明。
- 会 長 【質疑応答】
- ・A者 P33、F者 P36 の思春期にあらわれる変化については、A者の方が非常に丁寧に書かれているようだが、そのあたりの補足説明はないか。
- 選定委員長
- ・思春期にあらわれる性の変化については、今、理解が求められる多様な性について、体の性、心の性、好きになる性、表現したい性等、分かりやすく考えを促すような場面、挿し絵等が盛り込まれている。それらを自分らしさと捉え、多様な性についての理解を深める上で、A者は丁寧な表現が見られると考える。
- 委員E
- ・1・2年生の生活と保健のつながりはあるか。
- 選定委員長
- ・生命尊重という点では、道徳教育との関連もある。生活科でも、自分の成長を学ぶため、自分の成長や、健康や安全について考えたりする点では関連があると思う。
- 委員A 【協 議】
- ・A者について、3・4年生の教科書の最初のページ「学習を始めよう」において、保健ではどのようなことを学ぶのかを詳しく分かりやすく示してある。同じく P3 には、「どんな自分になりたいか」ということも記載があり、保健の学習を自分ごととして捉えられるような工夫があり、とてもよいと思った。
- 会 長
- ・F者が優秀なのは、教科書の軽量化ができていない点ではないか。
 - ・両者とも非常にカラフルで綺麗に出来上がっている。トータル的にはA者の方がよいというご意見があるが、F者への意見はないか。
- 委員一同 (特に意見無し)
- 会 長
- ・保健については、A者としてよろしいか。
- 委員一同
- ・異議なし。
- 会 長
- ・保健については、「A者」に決定する。

「算数」教科書についての協議及び採択

- 選定委員長 【報 告】
- ・選定委員長が選定委員会報告書を用いて各者の特長等を説明。
- 会 長 【質疑応答】
- ・横に広い教科書の教育的効果はどうか。
- 選定委員長
- ・教科書の大きさが大きいことで、1ページあたりの情報量が増え、資料も多くなる。逆にそのことで、処理すべき情報が多すぎて指導に影響を与えることもある。よさもあるが、デメリットもある。また、大きさの違いから重さも関係してくる。教科書を日常的に携行するという点において、扱いの難しさというのは出てくる。低学年においてはどの教科書でも、サイズが大きい教科書を取り扱っている。
- 会 長
- ・A者はA4版のサイズか。
- 選定委員長
- ・B5版であり、多くの教科書がB5版である。
 - ・1年生は教科書に書き込むためにサイズを大きくして取り扱っている。高学年になるにしたがってB5版のサイズになる。
- 委員E
- ・小数の計算や割り算の内容になると小学生で算数についていけない児童がいると聞いている。A者、C者の指導上の工夫はどこか。
- 選定委員長
- ・構成としては、A者は、まとめを明確にしている、どの内容もまとめにしっかり届くようになっており、必ずゴールに行き着く工夫がなされている、C者は、問題解決的な取組をするときに、子供が自ら考え、課題として、様々な方法を挙げながら、解決していくことを重視している。A者、C者どちらも、適した構成になっている。違いとしてはC者にはめあてが記載されているが、A者にはそれが無い。A者には子供と教師の中でめあてを作り上げるよさがある。
- 委員B
- ・どちらも工夫されていて、いい教科書だと思う。今後、デジタルコンテンツを使う場面が増えてくると思うが、A者の方は、デジタルコンテンツが使いやすい工夫がされていると思う。P3に、QRコードの使い方がある。見たくなるような工夫と、一つ一つ課題の分かりやすさを考えると、簡潔にまとめてあるのはA者だと思う。
- 委員A 【協 議】
- ・A者の方がかけ算に至るまでの時間をしっかりと取っているという印象。特にA者のP2の「どっちが数えやすいか」というところ。C者も同様にあるが、A者の方がより分かりやすいという感じ。1つ分×いくつ分というところいきやすい印象がある。

- 委員C ・C者の算数の教科書の大きさに違和感がある。馴染みがないので。最初はC者の方が見やすいのかと思ったが、小さい子供たちが使いやすいそうなのはA者。
- 委員D ・机に乗せたときに大きいのは使いにくい。やはりA者の方がいい。
- 会 長 ・タブレットと一緒に机に乗せて、作業を行う。かなり昔の学習環境と違う。よく落とす子がいるのでは。
- 会 長 ・意見を終結してよろしいか。
- 委員一同 ・異議なし。
- 会 長 ・算数については、A者としてよろしいか。
- 委員一同 ・異議なし。
- 会 長 ・算数については「A者」に決定する。

「図工」教科書についての協議及び採択

【報告】

選定委員長 ・選定委員長が選定委員会報告書を用いて各者の特長等を説明。

【質疑応答】

会 長 ・B者の方が充実しているということであったが、全体的にとということか。

選定委員長 ・特にQRコードから読み取ることができる資料は、圧倒的にB者が充実している。

会 長 ・「平和と美術」は表裏一体である。B者 P48に「ゲルニカ」が出てくるが、A者は使っていないのか。

選定委員長 ・A者には載っていない。B者には「キッズゲルニカ」で、長崎にちなんだ内容があった。

【協議】

委員A ・道具の使い方については、B者の方がより分かりやすく、見やすい。

(例) 3・4年生上巻のA者は P58、B者は P56。

・「水入れの使い方」は、小学生には難しい。B者の方が1番、2番、3番と矢印を付けてあるので分かりやすい。

委員E ・A者の表紙には、「心をひらいて」や「つながる思い」、「力を合わせて」などのキャッチフレーズがあり、夢があつていい教科書だと思った。ただ、中身を見たら、どちらもいいと思った。

委員B ・どちらの教科書も大差はないと思ったが、決め手は「動画の量」「QRコードで見られる作品例の違い」だろう。図画工作の場合は、いろいろな視覚的な情報が想像力につながっていくと思うので、そこが大きいと感じた。

委員C ・図画工作で「感性を磨く」という意味では、いろいろな作風に触れ、いろいろな表現ができると思うので、資料が多い方がいいと思う。

委員D ・写真や動画で、用具の使い方なども見られるようになっているので、子供たちに説明しながら作業をする先生も授業しやすいのではないかと思った。

委員E ・A者もB者もそれ程大きな差はない中で、QRコードで見られる動画数が全然違うということであればB者の方がよいと思った。ただ、表紙にただ「図画工作」と書いてあるより、A者の「見つけたよ」と書いてあるような工夫はうれしい。

会 長 ・B者の方が、意見が多かったように思うが、B者の方がいいと思う方、挙手を。

委 員 (挙手多数)

会 長 ・ 図工については、B者ということでよろしいか。

委員一同 ・ 異議なし。

会 長 ・ 図工については、「B者」に決定する。

協議結果の確認

- 会 長 ・事務局から本日の協議結果について確認をお願いしたい。
- 事務局 ・本日の協議の結果、生活はA者、保健はA者、算数はA者、図画工作はB者を採択候補と確認した。
- 会 長 ・以上で、本日の協議を終了する。